

平成29年度
第7回

いのちのセミナー

～いのちを見つめて いまを生きる～

講師

佐々木 慈瞳

●音羽山観音寺副住職

演題

いのちのおわりのつづき

日時

2018年1月12日(金)
18:30～20:00 ※18:00開場

会場

毎日新聞オーバルホール

(JR大阪駅より徒歩8分)

定員

480名(参加無料)

※応募多数の場合は抽選となります。
当日は、参加証をお持ちの方のみ入場・着席していただけます。

応募
方法

ホームページからご応募ください。

応募
締切

2017年12月11日(月)



平成29年度 いのちのセミナー 講師の方々

第1回 5月28日(日)

岸見 一郎

哲学者
〔演題〕
よく生きるということ
～「いのち」の価値～



第2回 7月25日(火)

安田 一之

大阪学院大学教授
臨床心理士
〔演題〕
つなぐ ～あなたが今つなぎたいものは何だろうか～



第3回 8月18日(金)

釈 徹宗

相愛大学教授
如来寺住職
NPO法人リライフ 代表
〔演題〕 仏教が語る生命



第4回 10月6日(金)

若松 英輔

批評家
随筆家
〔演題〕 見えない涙 ～かなしみの詩学～



第5回 10月27日(金)

本郷 由美子

大阪教育大学附属池田小
児童殺傷事件被害者遺族
精神対話士
〔演題〕 生きる力 ～愛(かな)しみと共に生きて～



第6回 11月24日(金)

川島 実

医師
華嚴宗僧侶
〔演題〕 これが私の歩く道



今後募集予定のセミナー

※募集は、「各回」毎に行います。
募集を行う際には、ホームページ等でお知らせします。

第8回 2018年
3月4日(日)
13:30～15:00

名越 康文

精神科医
相愛大学客員教授
高野山大学客員教授
会場: 松下IMPホール



(敬称略)

〈主催〉公益財団法人JR西日本あんしん社会財団 〈協力〉西日本旅客鉄道株式会社



公益財団法人 JR-West Relief Foundation
JR西日本あんしん社会財団

2017.11.10～2017.12.11

平成29年度
第7回

いのちのセミナー

～いのちを見つめていまを生きる～



演題

いのちのおわりのつづき

昼間は眩しくて見えない光の色が、夕暮れには幾層もの茜色を見せる。終わりが近いからこそ、余計なものを取り払って核心が輝く。終末期の患者さんとの出会いは、存在の全てで忘れがたい場面を刻んでくれます。やがて夕日が闇となって空には月。月を照らすのも見えない場所からの光と知れば、いのちは自ら輝き、他を照らし、終わりなく続く。今でも私に光を注いでくださっている方々への感謝とともに、自他のいのちを見つめる機会にしたいと思います。

佐々木 慈瞳氏 プロフィール

中央大学卒業、早稲田大学大学院人間科学研究科修了。中央大学の事務局で10年間勤務の後、高野山真言宗と融通念仏宗で得度し、音羽山観音寺副住職となる。東北大学大学院の臨床宗教師研修2期生。現在、奈良県教育委員会スクールカウンセラーとして複数の小中学校を巡回するほか、奈良県総合医療センターがんサポートチーム心理士、西奈良中央病院緩和ケア病棟臨床宗教師として活動している。人の輪と自然の恵みに支えられて生きる音羽山観音寺の暮らしは、NHK Eテレ『やまと尼寺精進日記』で毎月末の日曜日夕方に放送中。

お申込み方法

ホームページ
から

JR西日本財団

検索

1. ホームページの応募フォームに下記の項目を入力してください。
①氏名・フリガナ ②郵便番号 ③住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス
2. 応募締切:2017年12月11日(月)
3. 応募多数の場合は抽選の上、結果をメールでお知らせします。
4. 受講には参加証が必要です。(2017年12月26日頃発送予定)
5. ご応募いただいた個人情報等は当セミナーの運営及び当財団からのお知らせ以外の目的には使用しません。

※上記による応募ができない場合は、ハガキに「第7回いのちのセミナー受講希望」と明記の上、①氏名・フリガナ ②郵便番号 ③住所 ④電話番号を記載し、下記の宛先へお送りください。

結果のお知らせは参加証の発送をもって代えさせていただきます。

〒530-8341 大阪市北区芝田二丁目4番24号 JR西日本あんしん社会財団

●1枚につき1名様のご応募とさせていただきます。●締切:2017年12月11日(月)必着

会場案内

- JR「大阪駅 桜橋口」より徒歩8分
- 地下鉄四ツ橋線「西梅田駅」より徒歩5分
- 阪神「梅田駅」より徒歩5分

